

PTH-INTACTご依頼の際の注意点

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび PTH-INTACT 検査の試薬製造販売元(ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社)より検体の取り扱いによって測定値が低下する事象が確認されたとの報告がありましたので、以下のとおりご報告申し上げます。

謹白



項目名

● PTH-INTACT
(副甲状腺ホルモン-INTACT)

(依頼コード No.03999)

容器への移し替えの注意事項

PTH-INTACT 検査において検体を繰り返し容器に移し替えることで測定値が低下する事象が確認されたとの報告があり、弊社の検証においても同事象が確認されております。PTHはその性質により容器への吸着が示唆されておりますので、必要以上の容器の移し替えは避けるようお願いいたします。

なお、PTH-INTACTの基準値ならびに透析における管理基準範囲は、検体の移し替え回数を限定して設定されたものではないことから、引き続きご使用いただくことに問題はありません。

詳細につきましては、添付のロシュ・ダイアグノスティックス株式会社案内文(2017年7月付け)をご参照ください。

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3

総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市の場1361-1

☎ 049(232)3131 FAX 049(232)3132

検査項目検索用
アプリ B-Book



Google play



Available on the
App Store



電子カルテはビー・エム・エル

